

9 言葉の使い方・ことわざ。プリンター

国語のワーク3・4年生

ー 次の各文の「」に合うことばをあとの□からそれぞれ選びかきましよう。

① コーヒーをこぼしてしまったので、「**まっさら**」なテーブルクロスに交換した。

② 今日の宿題は、わけがわからないと思っていたけど、解いてみると「**あんがい**」簡単な問題だった。

③ お父さんは、家に帰るや「**いなや**」テレビをつけた。今日はボクシングのタイトルマッチがあるのだ。

いなや まっさら あんがい (案外)

④ 「**たとえ**」分からないとしても、少しは考えてみよう。

⑤ 計算の速さでは、「**とても**」兄にはかなわない。

⑥ この雨は、「**たぶん**」すぐに止むだろう。

たぶん とても たとえ

9 言葉の使い方・ことわざ。プリント2

国語のワーク3・4年生

2 次の各文の——線のことばに注意して、「」に当てはまる言葉を、あとの□から選び、ノートに書きましよう。

① チームはずっと勝ち続けていたが、たぶん今の好調は長くは続かない「**だろう**」。

② 明日、もし雨がふつ「**たら**」、運動会は中止になる。

③ 明日、たとえ雨がふつ「**ても**」、運動会は行われる。

④ 夕焼けは、どうして赤いのだろう「**か**」。

⑤ 新しくオープンした水族館に、ぜひ行って「**みたい**」。

⑥ お母さんは、うそをつくことを決して許してくれ

「**ない**」。

⑦ まさか、こんなにあっけなく鬼が門を通してくれるとは

「**思わなかった**」。

⑧ はじめて来た場所なのに、まるで昔住んだことのある場所の

「**ような**」なつかしい感じがした。

ない	思わなかった	ような	みたい
だろう	ても	か	たら

9 言葉の使い方・ことわざ、プリント3

国語のワーク3・4年生

3 次のそれぞれのお話を一言でまとめるとき、当てはまることわざを
あとの□から選びましょう。

① 今のこの国の経済はぼろぼろで、誰がどう見ても先行きは暗い。
しかし、フレディは大統領に立候補することにした。

ことわざ「**火中のくりをひろう**」

② 近所のおばあさんに、あめをあげたらお礼に手作りの大きな
ケーキをもらってしまった。

ことわざ「**えびでたいをつる**」

③ もう何度も合格点を取っているので、明日の検定は大丈夫だ
と思うが、念のために明日は早めに起きて練習しておこう。

ことわざ「**転ばぬ先のつえ**」

④ 十円玉の貯金箱がいっぱいになったので、開けてみたら一万
円以上たまっていてびっくりした。

ことわざ「**ちりも積もれば山となる**」

えびでたいをつる	ちりも積もれば山となる
転ばぬ先のつえ	火中のくりをひろう

⑤ 神社にお参りに来たのだが、またフレディは手水舎の水をちようずやごくごく飲んでいる。何度も説明してるんだけどなあ。

ことわざ「馬の耳に念仏」

⑥ カードゲームが好きで、毎日練習していたフレディは、ついに世界大会に出場することになった。

ことわざ「好きこそもの上手なれ」

⑦ カードゲームで世界大会に出場したフレディが、近所の小学生と対決したら、なんとなくっかりミスをして負けてしまった。

ことわざ「さるも木から落ちる」

⑧ ユウニ湖の息を飲むような美しさは、言葉では伝えきれない。その場に行って、実際に目にした者でなければあの美しさは分からないだろう。

ことわざ「百聞は一見にしかず」

さるも木から落ちる 百聞 <small>ひやくぶん</small> は一見 <small>いつけん</small> にしかず 好きこそもの上手なれ 馬の耳 <small>ねんぶつ</small> に念仏
--